

ヒューマンウェア博士課程プログラム平成 26 年度第九回企画運営委員会議事概要

【日時】 2015 年 3 月 19 日（木曜）12 時から 13 時

【場所】 情報科学 A 棟 308 室

【出席（敬称略）】 西尾（委員長、情）、井上（情）、清水（情）、尾上（情）、増澤（情）、藤原（情）、谷田（情）、村田（情）、松岡(サイバー)、細田耕（基）、難波（生）、藤田（生）、山本（生）、石井（生）、中村（基）、中野（生）、田中（生）

【欠席（敬称略）】 若宮（情）、四方（情）、柳田(生)、平岡（生）、大澤（生）、近藤（生）、八木健（生）、石黒（基）、宮崎（基）、細田一（情）、

【陪席（敬称略）】 住吉（情）、山西（情）、深井（情/部門事務）、磯田（情/部門事務）、谷川（情/部門事務）、岡本(情/部門事務)、森田(生/部門事務)、

【陪席欠席（敬称略）】 佐々木（未/室長）、岸本（未/室長補佐）、佐々木（未/学務企画）、二瓶（未/総務）、堀之内（未/履修生支援）、

配布資料

HWIP ホームページ教員用ページにアップしています。（パスワード：HWInnovation）

議題

(1) 教務委員会（資料 1）

- 本年度の教務プログラムについて、実施報告があった。
- HWIP 修得科目の単位に関する申し合わせ（単位読み替えなどの書く研究科での扱い）の一部改正案があり、了承された。
- 学生主体融合研究支援経費について 2 月末までに 4 件の申請があり、企画幹事会の審査結果が報告された。また、審査結果に基づいて交付額を決定し、4 月以降実施させることとした。
- 第 3 期生は大学院 2 年次から入学する学生が生まれるため、1 年次と 2 年次のプログラムを 1 年目に行わせることとした。研究科目については、企業訪問などの活動は行わせた上、1 年次に行う研究活動については、M1 時代に行った研究を認定することとした。奨励金は Pre-QE 合格まで 10 万円とすることは、1 年次入学生と同じ扱いを取るようになった。

(2) 選抜委員会：第 3 期生選抜について（資料 2）

- 第 3 期生の書類と面接による審査の結果の報告があり、合否を決定した。23 名を合格とした。結果については、3 月 20 日プログラム HP により発表することとした。

(3) 海外連携委員会（資料 3）

- 本年度海外で活動した教員、学生の報告があった。

- インターンシップの危機管理について継続的に議論することになった。
- プログラム実施側をサポートする会社の紹介があり、積極的に使っていく方向で検討していただくこととした。
- McGill 大学からの招待で履修生を 5 月に 3 名派遣する件について、山本先生、田中先生から説明があり、本 PG として行かせる事が承認された。今後派遣希望者を募る。

(4) 産学連携委員会 (資料 4)

- 国内インターンシップ提供予定企業の説明があった。東芝については研究科との包括協定を結ぶことが提案されている。情報、基礎工についてはすでに東芝と研究科の協定がある。生命機能研究科でどのようにするか、生命機能の山本先生 (教務)、藤田先生、中野先生を中心に相談していただくこととした。
- インターンシップ説明会などの予定表を作りたい。全体説明は 6 月ころか? 産学連携協議会とも連携させたい。来年度の教務カレンダーを年度末までに作成するのでその中で予定を立てる。(3 月中)
-

(5) 広報委員会 (資料なし)

- 今回は報告無し。

その他

- 1) 来年度、企画運営委員会予定 (その他資料の通り)

次回は 4 月 3 日(金) 12:00-13:00 情報科学研究科 B 棟 1 階 B115 (通常とは会場が異なります) 開催予定。